

令和2年3月17日 午前9時

2020年度わんぱく留学とジュニア留学の  
研修生、及び保護者の皆様へ

株式会社 南日本カルチャーセンター  
代表取締役社長 濱田 純 逸

### 2020年度 わんぱく留学、ジュニア留学の催行中止について

日本時間、3月14日午前5時前に、アメリカ合衆国トランプ大統領は、新型コロナウイルスの感染が、アメリカ国内でも拡大していることを受けて、連邦政府の力や権限を最大限に発揮できるように、国家非常事態を宣言しました。

それに伴い、ケイト・ブラウン・オレゴン州知事、及び、ジェイ・インズリー・ワシントン州知事は、連邦政府同様に、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、両州内のすべての学校を閉鎖することを発表しました。閉鎖する期間はそれぞれの教育地区、郡によって、少々の相違はあるものの、オレゴン州では3月16日から少なくとも今月末までの間、幼稚園から高校までのすべての学校が閉鎖されることが発表されました。同様に、ワシントン州では3月17日から4月24日までの6週間、教育地区によっては来月末まで閉鎖する学校も出てきております。また、これらの決定だけではなく、様々な集会、催し物、グループ活動の自粛が、日本同様に、州民、国民に要請される事態となり、通常の市民生活、学校生活、家庭生活が著しく損なわれる状況になっております。

以上の事実は、今回、センターが実施する「わんぱく留学」「ジュニア留学」の本質的な研修目的でもある学校生活の体験等が、結果的に「不可能」となったことを意味しております。アメリカ合衆国大統領の宣言、及び、両州の知事の発表後、日曜日、月曜日の二日間、センターでは現地公益法人等と様々な代替案を模索、検討してまいりましたが、渡航先国の行政府の決定を踏まえまして、本年度のわんぱく留学、ジュニア留学の催行を中止いたします。

3月11日、弊社ホームページ上にて「新型コロナウイルスに対する対応について」の発表後、何名かの保護者の皆様から、その趣旨と判断に賛同する旨のご連絡等を頂き、職員一同、大変勇気づけられました。ここに感謝の意を表したいと思います。そして、刻々と変化する情勢の中、私共のプログラムに、強い意志と覚悟をもって参加を臨まれました50名の皆様方のご意向に沿えない判断に、結果として至りましたことを、心から申し訳なく思っております。

つきましては、航空会社への航空代金支払いは、3月13日に支払済みではございますが、皆様方への返金手続きにつきましては、弊社募集型企画旅行約款に従い、文書にてご案内の上、手続きを開始させていただきます。